

「無料法律相談」・「マリーメイト」(結婚支援) 両事業を承認 令和元年度総会開催される



〒387-0007 長野県千曲市屋代859-10
発行所 長野県屋代高等学校 同窓会
電話番号 (026) 274-3310
ホームページ http://hatokai.jpn.org
発行人 赤地憲一
印刷所 カシヨ株式会社

令和元年度総会

去る5月25日(土)午後2時30分より、鳩の会館において令和元年度の総会が開催された。会計報告、予算案に続いて新事業「無料法律相談」などの議案が提出され、新副会長・長谷川はるみ氏(高34回)の人事案とともに承認された。



議事に先立つての特別報告は、岸田安徳氏(高3回)の「校歌の英文訳に関する秘話」と、牧島幸佑君(高校2年生)による「人は見た目が100%?」の二人の報告で会場の空気は一気に和やかなものとなった。

総会終了後、懇親会が八幡「うづらや」にて約五十人の出席のもと、盛大に開催された。

支部長歴任者へ 感謝盾贈呈
平成30年度で退任された各支部長に、同窓会から感謝の言葉を込め込んだコンパクトで明るい盾が贈られた。長年に亘り支部をまとめられ、組織の発展に寄与された各位に深甚なる敬意と感謝を申し上げます。

新副会長に 長谷川はるみ氏
新副会長(現・事務局勤務)の退任を受けて、後任に長谷川はるみ氏が副会長に承認された。長谷川さんは、上山田町の出身で34回の卒業。現在は上田市五加の在住で公立大学法人長野大学の講師。

「無料法律相談」について
同窓会館完成記念講座の一環として、「無料法律相談」を企画します。詳細は以下のとおり。
①対象者及び相談員
同窓会員及び会館所在地周辺にお住まいの方。相談員は同窓弁護士。



栄えある母校の躍進を祝す 教育者としての長谷川五作先生(その九) 会長 赤地 憲一(高17回)

令和の新しい時代を迎え、会員皆様には益々ご清祥の段、心よりお慶びを申し上げます。日頃は母校のために格別なご支援を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。暑さ厳しいこの頃、鳩の会館完成時に植樹した、ヤマボウシやアペリアが、昨年来の厳しい冬を乗り越えて根づき、その木々のつくり出す涼を有難く思う時でございます。

「世界トップレベル研究プログラム(WPI)」に採択されています。会員共々、心より敬意を表したいと思います。

教育者としての長谷川五作先生(母校勤務・大正12年(1923年)〜昭和30年(1955年))について書かせて頂いておりますが、今回は、先生の業績を偲ぶ資料室を設置できたことについてです。千曲市校長会の若林成・五加小学校(高29回)、久保田英雄・五加小学校(高29回)の両氏が「信濃教育」(平成30年11月号、信濃の遺伝の先駆者)として研究論文を掲載されましたが、この両氏の執筆にあたって、長谷川先生のお孫様の長谷川徹氏(高校38回)がその資料を提供されました。若林、久保田両氏は、執筆終了後に、その資料を同窓会に寄贈されましたので、長谷川徹氏のご了解をいただき、「会議室2」に「長谷川五作先生資料室」として保管することといたしました。

「鳩の会」は、母校の教育活動の支援を目的に、専門学科・理数科の設置にあわせて、平成3年に設立されたものです。年会費(一般会計)とは別の「鳩の会」口座へご賛助を賜り、母校の教育活動の充実・発展のために使わせていただいています。ご協力頂ける方は、左記口座までお振込みいただけます。

「鳩の会」口座番号 00570101440200
【加入者名】「鳩の会」
同窓会事務局に「一報」だけあれば「払込取扱票」をお送り申し上げます。
〒387-0007 千曲市屋代859-10
電話 274-3310

鳩の会館の完成を記念してスタートした講座「結婚相談」は、この事業に長い歴史を持つ2つの旧女子校から昨年度、講師を招いて研修をおこない、我が鳩の会として方式「マリーメイト鳩の会」として立ち上げました。第1回目を去る5月6日に開催したところ、この「親による代理婚活事業」方式

「マリーメイト(結婚支援事業)がスタート」
令和元年5月6日、第一回結婚支援事業「マリーメイト鳩の会」(親同士のお見合い)が新しく完成した同窓会館二階鳩の会ホールにおいて開催された。

当日は、20名の親御さんが参加。塚田恵美子氏(高11回)の講演「最近の婚活事情」につづき、アピールタイムでは、各参加者より息子・娘の該当者について紹介が行われ、その後のフリーの交流では、関心を持った方と更に話され、両者の意が合った場合に身上書と写真を交換された。

参加者からは、「こうした会ははじめてだったが、話している内に話せるようになった」「出合いが多くよかった」との感想が寄せられた。

換された方は18名に上り、複数の方と交換した方は7名いた。成婚のあかつきには、鳩の会への報告をお願いしたい。
その後も、何組から「お目にかかりたい」「お会いしたい」という話が聞こえてきている。今後、支部総会などで結婚支援事業の内容の広報に努め、この会の利用が増えるよう努めて参りたい。会員皆様にも、身内や親戚、知人の方々に屋代高校では結婚支援事業「マリーメイト鳩の会」をはじめたことを紹介いただければありがたい。次回は10月20日(日)と令和2年2月9日(日)で、申込みは開催日の2週間前までです。

お問い合わせは同窓会事務局(TEL 026-274-3310 平日午後)へ。

《一般会計》平成30年度決算・令和元年度予算

◇収入の部 (単位:円)			
科目	平成30年度決算	令和元年度予算	備考
1 繰越金	3,002,112	1,265,549	前年度より
2 入会金	2,800,000	2,800,000	10,000円×新入生280人
3 年会費	7,360,000	7,200,000	
4 協力金	286,874	300,000	同期会ホームカミング寄付
5 校友会費	240,000	240,000	3,000円×附属中新入生80人
6 雑収入	5,258	51	利息、他
合計	13,694,244	11,805,600	

◇支出の部 (単位:円)			
科目	平成30年度決算	令和元年度予算	備考
事業費	7,763,260	6,560,000	
1 総会費	126,865	150,000	感謝状、講師謝礼、懇親会補助
2 会議費	53,376	60,000	役員会、学校・PTA諸会議、お茶代等
3 支部助成費	1,113,700	1,200,000	会費還元、支部総会祝儀等
4 会報発行費	2,968,883	2,700,000	会報印刷代、郵送料等
5 入学・卒業記念代	449,600	350,000	入学生、卒業生記念品代
6 「鳩の会」助成費	1,800,000	1,800,000	NPO「鳩の会」へ繰出し
7 その他事業費	1,250,836	300,000	大会出場補助、懸垂幕他、H30は芳名簿・芳名板
8 慶弔費	147,505	180,000	弔電・供花、餞別、卒・入学式生花など
9 旅費交通費	348,300	420,000	支部総会、役員会、会報受領等の旅費
事務局費	2,079,987	2,320,000	
10 雑給	1,528,550	1,650,000	事務局関係謝礼、各種御礼、他
11 消耗品費	90,078	150,000	用紙類、事務用品等
12 通信費	302,606	350,000	電話・ネット料金、はがき、切手、等
13 電算処理費	25,142	30,000	IT指導料、ネットサーバー使用料
14 事務局管理費	133,611	140,000	複合機リース代
15 手数料	136,544	200,000	年会費取扱手数料、振込手数料等
16 特別基金会計積立	1,500,000	800,000	100周年のため特別基金会計に繰出し
17 会館維持基金積立	0	1,000,000	新規「会館維持基金」に繰出し
18 雑費	396,240	120,000	新聞広告、卒業アルバム、H30は旧事務局産廃処理
19 予備費	56,859	205,600	H30は事務局PC外付けHD、他
20 次期繰越金	1,265,549		
合計	13,694,244	11,805,600	



さらなる高みへ
学校長 高澤 邦明

赤地憲一同窓会長様をはじめ同窓生の皆様には日ごろより本校の教育活動に對しましてご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

SS日事業においては様々な大会、コンテストにおいて優秀な成績を上げております。日本学生科学賞では入選1位と3位。日本地球惑星科学連合発表会では「墓石地震学による考察」が優秀賞。全国データビジネス創造コンテスト(慶応大)では高校生部門賞を受賞しております。

3月、中高一貫二期生を含む高71期生を送り出しました。彼らは粘り強く受験に立ち向かい、これまでにない国立大学合格者数となりました。そして4月、中学生80名、高校生281名の新生を迎え新年度がスタートしました。今年度も諸先輩が築き上げた伝統を継承し、さらなる高みへ邁進してまいります。

越大会出場を決めるなど活躍が著しいところ。同様に文化総合文化祭長野大会で大いに刺激を受け、日々の活動に例年になく活気が漲っているところ。このように校是の質実剛健、文武両道の伝統が様々な場面で脈々と受け継がれています。今年度は「これまでの進路指導に係る実践と成果を総括・検証し、如何に継承するか」「新教育課程の編成」という二つの課題に取り組みます。一貫生に限らず選抜生も含めた屋代高校全体のさらなる高い進路実績の達成に向けて、教職員一同、一層の努力を怠りかねなければなりません。皆様には、引き続きご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

結ぶに、屋代高校同窓会の益々のご発展を祈念してご挨拶といたします。

『長谷川五作先生講演会』のご案内

NPO法人松代「夢空間」にて

同窓会副会長 栗林秀夫(松代「夢空間」理事)

NPO法人松代「夢空間」では「松代学講座」と称して、年六回講演会を企画しています。本年度は「教育・文化に尽くした松代の人々」をテーマに、明治・昭和期に活躍した文化人や教育者を六人取り上げており、その第五回は、『長谷川五作先生』(1880~1963年)についての講演会を企画しました。

長谷川先生は、明治13年(1880)埴科郡杭瀬下村田中家に生まれ、同36年(1903)長野県師範学校を卒業後、桑原小、杭瀬下小に勤務され、その後上京し生物学を学ばれた後、竜江、川田、松代小学校に勤めます。同44年(1911)には松代町の旧藩士長谷川家の養嗣子となります。

以来町内の有志や青年に伝授してその普及を図り、「エノキダケ」栽培の基礎を築きました。今日「エノキダケ」が長野県の特産農産物になっているのは、先生の大きな功績です。その功績を讃える胸像が、松代町長國寺の境内に建てられています。長谷川五作先生は、メンデルの法則の実証実験をするなど、遺伝学や生物学の研究者としての足跡と、多くの教え子たちに慕われ、多大な影響を与えた教育者としての足跡との二面をお持ちです。

・参加費 五〇〇円
(申し込み不要・直接会場へ)

・日時 10月26日(土) 13:30~15:30
・場所 松代支所2階大会議室
・講師 前加小学校校長 久保田英雄 氏
現屋代中学校教諭 町田 啓 氏

最後に、屋代中(現屋代高校)で大正12年(1923)から昭和30年(1955)までの32年間生物学教師として熱心な子弟教育に尽力されました。その間、「エノキダケ」の人工栽培に着目して、苦心の末昭和6年(1931)遂にビン詰

長谷川先生については、既に同窓会会報「鳩」でも、赤地会長が連載して記事にされており、概略ご存知のことと思いますが、改めて先生の経歴

を簡単に紹介いたします。長谷川先生は、明治13年(1880)埴科郡杭瀬下村田中家に生まれ、同36年(1903)長野県師範学校を卒業後、桑原小、杭瀬下小に勤務され、その後上京し生物学を学ばれた後、竜江、川田、松代小学校に勤めます。同44年(1911)には松代町の旧藩士長谷川家の養嗣子となります。

今日の講演会では、経歴や教育者としての足跡を久保田先生が、生物学等研究者としての足跡を町田先生が分担して講演していただきます。

母校の現況・生徒の活躍

2019年度大学入試結果

現役生・既卒生共に大健闘

東大3(現1、既2)、京大3(現2、既1)、医学部医学科4(現3、既1)
国公立は現役150名合格(県下NO.1)

キャリア主任 提坂 高廣

今年度の全国的な入試動向としては、前年から引き続き文高理低の傾向ではあるが、それほどはつきりしたものではない。また、私大では合格者の数を絞る動きが続いている。本校の志望動向は、理工系、教育系への志願集中に続き、経済系、看護系の志願者が多くなっている。大学別に見ると、国公立大学では信州大が出願数、合格数とも最も多く、私立大学の出願数は、法政大、中央大、明治大の順になっている。

2019年度入試結果 (現役・既卒生 延べ合格者数 大学別) (4.9現在)

Table with columns for university type (National, Private, Short-term), university name, and counts for current students, former students, and total qualified students.



「墓石地震学」が優秀賞受賞
ハーバード大学から認証
屋代高校では、大石超先生の指導のもと、ハーバード大学(日本での取りまとめは京都大学)の声かけに参加する形で、地震計データのデジタル処理に関する研究をしており、2018年度は日本全国で14校がこのプロジェクトに参加した。2019年も継続して参加する予定。

菅井雄斗君(3の1)
米国留学体験発表最優秀賞
菅井君は文部科学省主催の「トビタテ!留学JAPAN」事業で、米国に留学した体験の成果報告会(2月)で、全国から選ばれた高校生10人の最優秀賞に選ばれた。ロケットなどを作る宇宙工学エンジニアになるために必要な英語を身につけようという現地に3週間滞在した経験を基に、「挑戦なくして成長はない」との教訓を語って評価された。現在は「留学の教訓を生かして、夢の実現を目指している」とのこと。

令和元年度 長野県高校総合体育大会結果
競技 成績 備考
1 柔道 男子 団体県大会3位 隆大志郎 松永力英
女子 北信越出場 81キロ級 5位 菊池 翔
2 剣道 男子 団体県大会出場 女子 57キロ級 3位 小林芽愛

Table showing sports results for various events like Judo, Kendo, Archery, Handball, etc., with columns for gender, team/individual, and results.

平成三十年卒業式

高校第71回の卒業式は、平成31年3月2日(土)に行われ、276名の若鳩が母校を後に、大空へ飛び立って行った。これで卒業生の総数は25,009名となった。

平成三十一年度入学式

平成三十一年度の入学式は4月4日(木)に挙行され、附属中学校80名、高等学校281名が晴れて「鳩が丘」の一員となった。

橋詰ゆなさん(3の1)

6月15、16日に開催された「全国高校放送コンテスト長野県大会」において、橋詰ゆなさん(3の1)が「アナウンス部門」で優秀賞を受賞。

女子ハンドボール班

6月1日、2日に行われた県大会で、女子ハンドボール班は宿敵長野南高校を破り、4連覇を達成。

女子

- 久保尚子、清水咲貴、佐藤春奈、山崎真歩、大工原初、塚田玲衣(以上3年生)、柘津京花、仁科茉莉、邊見紀香、倉島悠月、松本瞳子、中村希、塩原麻那、千野結美(以上2年生)、堀内和(1年生)、※マネージャー小山実桜

(3年生)

- 中島尚輝、土屋潤喜、阿部純大、宮下陽三(以上3年生)、六川晴登、馬場誠弥、岡聖大、丸山一樹、宮島大、柳澤真、小池智大、柳澤伸、堀内俊吾、大西亮輔(以上2年生)、松林陸斗(1年生)、※マネージャー津端あかり(2年生)

小林美菜子さん(3の6)

弓道県二位インターハイへ北信越大会出場

- 山田一輝(3の4)、小林惇志(2の7)、門馬晴(2の1)、土居尚輝(1の1)
陸上: 関口峻介(3の5)、松岡龍哉(3の5)、200m県5位

柔道班

- 男子団体、男子個人、73キロ級3位、隆 大志郎(3の7)、松永 力英(3の3)、81キロ級5位、翔(2の3)、女子個人、57キロ級3位、小林 芽愛(1の6)

「鳩の会」(母校の教育活動支援) ご賛助御礼

平成30年4月から令和元年6月の間、2団体22名の方々より427,000円のご賛助を賜りました。心より厚く御礼を申し上げます。

Table with 3 columns: Name, Graduation Year, Amount. Lists donors like 千曲鳩会, あんず旬会, etc.

ホームカミング鳩会・同期会・支部総会

Table with 3 columns: Graduation Year, Age, Date. Lists events like 高19回同期会, 高65回, etc.

高校第19回同期会

令和元年度「ホームカミング鳩会」開催期日(会場はメトロポリタン長野)
期日: 6月19日(水)
場所: 上山田温泉梅むら



冒頭、この同期会を毎年楽しみにして参加していた武内和夫君(5月15日死去)の冥福を祈って黙祷。続いて、長年この会を維持し、細か

支部総会

東京鳩会

会長 重見 憲明(高17回)
期日: 平成31年2月23日(土)
場所: 主婦会館プラザエフ

重見会長の経過報告を中

支部総会

県庁鳩会

会長 若狭 利行(高31回)
期日: 平成31年2月15日(金)
場所: ホテル信濃路

心とした挨拶と一連の議事のなか、本年度の特別イベントとしてトランペット奏者渡邊(小篠)優さん(57回卒)を中心としたメンバーによる軽音楽演奏を楽しみながら、参加会員一同久しぶりの再会に旧交を温めあうとともに、恒例の応援歌の合唱、お楽しみ抽選会など大いに盛り上がりました。



屋代高等学校同窓会館建設 創立100周年記念事業寄付御礼(追加)

昨年秋に「寄附者芳名簿」を発行して以降、次の方々よりご芳志を賜りました。ここに名前を掲載させていただきます。

Table with 3 columns: Name, Graduation Year, Amount. Lists donors like 松木 國男, 宮本 保則, etc.

川柳支部総会

支部長 小林 武(高16回)
期日: 令和元年6月16日(日)
場所: 稲荷山温泉杏泉閣



第65回同窓会

ゴルフコンペ
期日: 令和元年5月9日(木)
場所: 南長野ゴルフ倶楽部

優勝: 加藤高志(高11回)
準優勝: 飯島宣公(高8回)
三位: 塚田卓男(高16回)
(報告) 米沢暉夫(高15回)

岸田安穂氏(高3回)が72年前の校歌の英訳秘話を紹介

屋代高等学校校歌(英訳版)
The old home of our souls
作詞/佐竹 盛富 訳詞/寺倉 國男

The heavenly light shining from the sky. Dances all over the green mount's and hills around. Oh, exertion! Our hearts are beating fast. We boys, we boys we'll go on. The old home of our souls Yashiro.

この度の総会では、高校3回理事・岸田安穂氏が、86歳というご高齢をおして、遠路横浜から御参加いただき、在学当時の英語版校歌が作られた経緯をお話下さった。そして、それを美しい英語と見事な声量で独唱されて帰られた。この安田氏のご登場は、去る3月中旬、事務局に次のようなメールをいただいたことがきっかけで実現の運びとなったもの。その熱意とご要望に応え、ここにその英語訳校歌を掲載します。

《お送りする英訳版校歌は 戦時中一時中断していた英語の教科が終戦(昭20年)後に復活した際学会(文化祭?)などでは校外で盛んに英語劇が行われ上演の前か後か忘れてましたが英語で校歌を歌って屋代中学の舞台であることを参加者に認識して頂くため寺倉國男先生が英訳して下さいました。》

当時は英語劇とともに大変好評でした。出来たのは私の中学3年時代昭和22年(1947)の秋だったと思います。寺倉先生の苦勞された翻訳が各所で見受けられ今にして思えば大変な秀作だと思います。

これは屋代高校の貴重な財産ですのでその存在を校友に伝えておくべきと思い同窓会事務局に連絡した次第です。》



附属中3年生 オーストラリア語学研修

3月3日～11日の9日間、中学3年生は海外語学研修をオーストラリアで行いました。

参加者は60名と多かったので、男・女別2校の現地校にて研修を行いました。到着した日はシドニーをバスで観光し、翌日から現地の学校での研修となりました。

研修は午前中に講師の方からの英語研修、午後は各学校の生徒との交流を行いました。英語研修では英会話表現やオーストラリアのことを英語のみで学習し、午後はバディとともに授業を一緒に受けました。



オペラハウスを背景に 男子← 女子↓

「長谷川五作先生資料室」が完成



この度、鳩陵会館に「長谷川五作先生資料室」が完成しました。

この経緯は、千曲市校長会の若林一成・八幡小学校校長(高29回)、久保田英雄・五加小学校(高29回)の両氏らが、「信濃教育」(平成30年11月号、信濃教育会編)に、長谷川先生について「日本の遺伝学の先駆者」として研究論文を掲載されましたが、この両氏の執筆にあたって、長谷川先生のお孫様の長谷川徹氏(高校38回)がその資料を提供されました。

この資料室では、長谷川先生の蔵書(牧野富太郎『日本植物図鑑』他)のほか、①講義録②書簡・日記③論文④執筆原稿⑤研究資料⑥顕微鏡等器具類⑦絵画・写真⑧葬儀関係書類、等の分類により保管いたします。 ※保管棚は縦約93cm・横約160cm



宝塚歌劇団星組 朱紫令真さん 新人公演で2番手役に大抜擢!! 高35回 森村たまき

屋代高校出身、宝塚歌劇団星組で男役としてご活躍中の朱紫令真さんは、7月12日(金)より宝塚大劇場で、9月6日(金)よりは、東京宝塚劇場で公演される『食聖—The God of Stars』『Éclair Brilliant (エクレール・ブリアン)』にご出演されますが(筆者の持つパンフレット)、今回「新人公演」で2番手役を務められることが発表され、話題を呼んでいます。

「新人公演」というのは、東西公演中に各1回だけ開催される入団7年目までの生徒(宝塚歌劇団では、劇団員のことを「生徒」といいます)のみによる特別な公演で、通常は演じることのできない大きな役を若手が経験する機会です。またトップ役、2番手役に選ばれた生徒は、直接上級生から指導を受けられるだけでなく、将来の「スター候補」とみなされ、大きく注目されることとなります。今回の公演は、星組トップスター紅ゆずるさんとトップ娘役綺咲愛理さんの退団公演としてとりわけ注目も大きく、また朱紫さんが演

じるのは時期トップスター就任が決定している礼真琴さんのお役。歌も踊りもお芝居もどっさりの大役です。

朱紫さんは、これまでの新人公演ではどちらかというと年配の、個性的で味のある役を演じられることが多かったのですが、入団6年目にして初めてつかんだ大きなチャンス、これを機に大きく飛躍されることと、応援団一同期待に胸をふくらませています。

昨年は宝塚歌劇団の「年度賞」で奨励賞を受賞し、また星組内同期で首席を獲得するなど、着実に努力を積み重ねてこられた朱紫令真さん、十月には「宝塚舞踊会」へのご出演も決まっています。こちらは各組のトップ、二番手と数名の選抜メンバーしか出演できない、二年に一度きりの宝塚の日本舞踊の祭典で、ここにご出演されるのも、すごいことなのです。

私は数年前に宝塚の観劇を始めたばかりですが、いつも舞台の高い完成度に圧倒され、ジェンヌさんたちの熱い歌と踊りとお芝居に胸躍らせています。また

ジェンヌさんたちの美しいこと、麗しいことときたら目を眩るばかりです。昨年偶然、屋代高校出身の朱紫令真さんを発見した時は、我が目を疑いました。質実剛健の屋高健児から、まさかまさか、清く正しく美しいタカラジェンヌが誕生しようとは!

その後、直接お目にかかる機会もあり、誠実でまっすぐなお人柄を知るにつけ、私はますます朱紫さんのファンになってしまいました。今回新人公演の大抜擢は嬉しい驚きでしたが、見る人は必ず見ているのだと領いています。大切な大舞台に、できない役は振られないものです。必ずや期待にこたえて、素晴らしい舞台を見せてくれることと確信しています。

屋代高校・附属中学の皆さん、自慢の大先輩、宝塚歌劇団星組、朱紫令真さんの応援をよろしく願います。同窓会の皆さんも、かわいい後輩の活躍をどうぞ一緒に応援してください。



翻訳家 森村たまき(高校35回)

美智子皇后陛下(当時)が、平成30年の誕生日会見で「退位したら最も読みたい本」として紹介された、イギリスのユーモア小説家P.G.ウッドハウス(P.G. Wodehouse)の『比類なきジューズ・シリーズ』の翻訳者。

令和元年春の叙勲

誠におめでとうございます。

瑞宝小綬章(敬称略) 小林嘉征(高12回) 長野市

寄贈・既刊図書紹介

近藤 正義(高10回) 著 「鐘の音は永遠に流れる」 『日本近代音楽創世』 草川音楽三兄弟

「我が国の音楽教育の先覚者・弦楽四重奏団結成者・日本童謡作曲家となる草川兄弟の生涯を辿る」書。本校の校歌や童謡「夕焼け小焼け」「汽車ポッポ」などを作曲し、「音羽ゆりかご会」会長を務めた草川信と、その長兄宣雄、次兄友忠の三人の業績がまとめられている。しかし、これは単なる家族史ではなく、明治から今日に至る壮大な音楽史であるとともに、時代史、信州史、教育史等にもなっている大変な力作である。(相談役 徳高芳夫)

訃報

宮沢康夫先生(高5回) 令和元年6月27日、84歳。母校勤務昭和53年～平成15年。

平成30年度末 人事異動(敬称略)

H31.3.18

屋代高等学校・附属中学校

Table with columns: 転出(異動)・退職者, 教科, 職名, 氏名, 転出先等. Lists staff changes and retirements.

Table with columns: 転入(異動)者 ※は附属中, 教科, 職名, 氏名, 前任校等. Lists new staff members.

会員計報(敬称略)

令和元年6月27日現在

Table with columns: 氏名, 年齢, 誕生日. Lists members and their birth dates.

鳩の目

新元号が「令和」となったことで「万葉集」が注目されている。巻五「梅花の歌三十二首」序(大伴旅人)が典拠のことだが、王羲之の「蘭亭序」に做ったものらしい。▼日本では白梅の気高きや香りを愛でて、「万葉集」では百首以上詠まれている。しかし、紅梅は一首もない。また、古代中国では花よりも実の方に心があつたようである。「詩経」では梅の実を詠じた詩はあっても、花に注目したものはない。▼「書経」の説明に「和羹(わこう)ハスル」を作るには塩と梅とあり、ここから「塩梅(あんばい)」という語が生まれた。▼政治、経済、教育等あらゆる事柄には匙加減(「塩梅」)が大切。「令和」がいに塩梅に榮える御代であることを願うばかりである。

編集委員

- 徳高 芳夫(高19)
吉川 正徳(高22)
徳永 次男(高25)
中宮由紀子(高40)

謹んで哀悼の意を捧げます。